

2024

奈良山通信

No.41



年始めの永代供養塔には、花立からはみだしそうな程、供花やしきどが手向けられていました。ご先祖様への感謝の気持ちや、故人を大切に思う皆様のお気持ちが伝わってきます。



年明け、永代供養塔の花立横に色鮮やかなシクラメンの供花が置かれていました。鉢に植え替えて大切に育てています♪

3/31 (日) 合同法要祭のご案内

ご来苑お待ちしております!!

==タイムスケジュール==

- ・ 10:00~ 第1期樹木葬霊域
- ・ 10:30~ 第2期樹木葬霊域
- ・ 11:00~ 永代供養塔霊域
- ・ 11:30~ 鬼城太鼓演奏
鎮魂の太鼓演奏を行います。是非ご清聴ください。
- ・ 12:30~15:00 説明会
※説明会は予約優先とさせていただきます

◆ご来苑者様へ

受付にてご芳名のご協力をお願いします。発熱などの症状がある方はご来苑をお控えください。

駐車場予定地 (上空からの霊苑)

- ① 墓地1期 (最上段)
- ② 墓地2期 (上から2段目)
- ③ 道沿い (存在の樹跡)
- ④ 霊苑入口広場



霊苑入口の広場(カーブ付近)を整理しました。ご利用ください。

●駐車スペースには限りがあります。乗り合わせや交通機関のご利用をお願いします。また管理事務所の駐車スペースもご活用ください。

桜 ライトアップのお知らせ (3/20頃~)
今年も桜の開花に合わせて霊苑の桜のライトアップを行います。日中はお花見、夜間は夜桜をご鑑賞ください。とっても綺麗ですよ♪ (家庭ゴミはお持ち帰り願います)

「辰年の特徴」
たつ(龍・竜)は十二支の中で唯一空想上の生き物です。権力や隆盛の象徴であることから出世や権力に関する年とされています。素敵な一年になりますようにお祈りします。

仏膳用惣菜セット 「ご先祖さま」
仏さまにお供えするに精進料理が手際よく出来上がります。電子レンジOK! フリーズドライ製法。ご飯以外はこれでもかかせません。
↓ 故人の好物シリーズ線香 (ミニ寸)
毎日のご供養やお部屋の芳香にもご利用いただけます。お酒の香りもありますよ。どの香りがお好みですか?

商品紹介

事務員のつぶやき

この度の能登半島地震による被害に、謹んでお見舞い申し上げます。2月に入り鬼北町でも地震が数回あり驚いています。先日能登へ災害派遣に行った自衛隊員の経験では、断水した時に1番困るのはトイレだと伺いました。簡易トイレやトイレで使うゴミ袋は多めに準備した方がいいよ、と助言も頂きました。「備えあれば憂いなし」地震が起きて慌てない為に防災セットの確認(備え)をしましょう!



車両に注意!

苑内では展示物や駐車スペースの改良等を行っている為、工事車両が出入りしております。お参りにお越しの際は、特に対向車両に、お気をつけてください。

便利! 友だち追加

スマートフォンをご利用の方、管理事務所の携帯番号を友だちに追加してください。LINEでのご連絡も承ります。営業時間を気にしないでいいですよ。ご活用ください。 ※返信は営業時間内になります



発信元: 奈良山霊苑管理事務所
〒798-1351
愛媛県北宇和郡鬼北町奈良4230-1
電話番号 0895-45-0164
FAX 0895-45-2860
携帯 090-7142-4100
http://narayama-reien.jp
営業時間 9:00~16:00
定休日 日曜・祝日・年末年始

専務のコラム

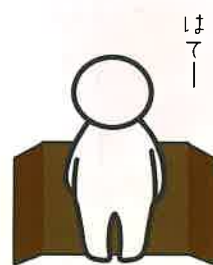
桜
SAKURA
CHERRY BLOSSOMS



早や3月。桜のつぼみも暖かくなった日差しを受けて、開花を今か今かと待ちわびる時期…。と、その前に。3月といえば確定申告の時期でもある。最近では政治とカネの問題が取りざたされてからというもの、全国の税務署では納税者からのクレーム対応に業務が停滞し苦慮しているという。愛媛県でもインボイス制度の導入により約1万人も納税者が増えたいが、登録事業所となれば僅かな収益にも課税される。1円単位での領収証が必要となり、無ければ経費として認められない。国民には厳しい納税義務を課しているにも関わらず、政治資金パーティー券のキックバックを「還付金」、中抜きを「留保金」と呼び、「納税は議員個人の判断」と財務大臣が言ってしまう。真面目に納税している国民の神経を逆なでする「先生方」の相次ぐ発言に「そりゃないよ…」となるのも致し方ないか。



さて、国会での発言と言え、かつてロッキード事件の証人喚問で「記憶にございません」を連呼し、流行語にまでなったことがある。当時は大人も子どもも都合の悪いことを聞かれると、「記憶にございません」と神妙な顔をして言ったものだ。それで相手が笑ってくれたらいいのだが、ある程度の年齢になると「ボケたんじゃないか？」と疑われるので取り扱いには注意が必要だ。私自身、ただでさえ物忘れが多い上に、同じ人に同じことを言った時の気まずさつたらない。



そこで、私が密かに認知症予防のためにやっているのが暗算と字を書くことだ。仕事で計算機を使う前に一度頭の中で計算してみる。誤字脱字の無い文章と文字を丁寧に書く。たったこれだけなので効果の程は不明だが、周囲の達者なご老人たちは皆な美しい文字を書いているので大いに期待して良いのではないかと、思っている。

歳をとると病気や気力体力が衰えていくことに対する心配が増える一方、知恵や知識を扱う脳の働きは60代から70代がピークになることが分かってきたらしい。多くの出来事を経験してきたからこそ脳が成熟していくのだろう。（熟し過ぎに注意）

医学的にも5つの習慣、「脳を使う事」「体を使う事」「バランスの取れた食事」「質の良い睡眠」「人との交流」が認知症予防に効果があるだけでなく、認知症が進み寝たきりになった人でも、1から120まで声を出して数えたり、声の出しにくい人も本の読み聞かせをすることによって劇的に改善することがあるようだ。歌を歌ったり、塗り絵をしたり、出来る範囲で自分が楽しいと思える事が重要だという。



まずは、自分の脳がどの状態なのか、簡単なテストをしてみたいかがだろう。結婚記念日や奥様の誕生日など、くれぐれも「記憶にございません」と言わないように。

